

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 28 年 5 月 19 日 (2016.5.19)

【公開番号】特開 2013-218325 (P2013-218325A)
 【公開日】平成 25 年 10 月 24 日 (2013.10.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-058
 【出願番号】特願 2013-68765 (P2013-68765)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 9/08 (2006.01)

G 0 3 G 9/087 (2006.01)

【F I】

G 0 3 G 9/08 3 1 1

G 0 3 G 9/08 3 2 1

G 0 3 G 9/08 3 6 5

【手続補正書】
 【提出日】平成 28 年 3 月 25 日 (2016.3.25)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

コアおよびシェルを含むナノ粒子であって、前記コアは、結晶質樹脂を含み、前記シェルは、第 1 非晶質樹脂を含み、ここで、前記結晶質樹脂は、1 m e g K O H / g 未満の酸価を有し、前記第 1 非晶質樹脂は、1 0 m e q K O H / g を超える酸化を有するナノ粒子；

少なくとも 1 種の第 2 の非晶質樹脂；および
 必要に応じて、色素、蠟またはその両方
 を含む、超低融点トナー粒子。

【請求項 2】

前記トナー粒子は、シェルを含む、請求項 1 に記載のトナー粒子。

【請求項 3】

前記トナー粒子シェルは、第 3 の非晶質樹脂を含む、請求項 2 に記載のトナー粒子。

【請求項 4】

前記第 2 の非晶質樹脂および前記第 3 の非晶質樹脂は、異なっており、前記第 1 非晶質樹脂と適合性ではない、請求項 3 に記載のトナー粒子。

【請求項 5】

前記第 2 の非晶質樹脂および前記第 3 の非晶質樹脂は、前記結晶質樹脂と適合性である、請求項 3 に記載のトナー粒子。

【請求項 6】

前記ナノ粒子の前記第 1 非晶質樹脂は、約 1 5 m e q K O H / g を超える酸化を有する、請求項 1 に記載のトナー粒子。

【請求項 7】

前記不適合性の樹脂は、約 4 . 0 m J を超える結晶化のエンタルピーを含む、請求項 4 に記載のトナー粒子。

【請求項 8】

前記適合性の樹脂は、約 0 . 2 m J 未満の結晶化のエンタルピーを含む、請求項 5 に記

載のトナー粒子。

【請求項 9】

前記結晶質樹脂は、トナー粒子の約 7 重量 % から約 40 重量 % までを構成する、請求項 1 に記載のトナー粒子。

【請求項 10】

前記ナノ粒子は、約 50 から約 250 nm の間のサイズを有する、請求項 1 に記載のトナー粒子。

【請求項 11】

色素、を含む、請求項 1 に記載のトナー粒子。

【請求項 12】

乳化凝集トナー粒子を含む、請求項 1 に記載のトナー粒子。

【請求項 13】

高分子量非晶質樹脂と低分子量非晶質樹脂を含む、請求項 1 に記載のトナー粒子。

【請求項 14】

前記第 1 非晶質樹脂は、前記高分子量非晶質樹脂を含む、請求項 13 に記載のトナー粒子。

【請求項 15】

前記第 1 非晶質樹脂は、前記低分子量非晶質樹脂を含む、請求項 13 に記載のトナー粒子。

【請求項 16】

前記トナー粒子は、約 100 から約 130 までの最低定着温度を有する、請求項 1 に記載のトナー粒子。

【請求項 17】

前記トナー粒子は、少なくとも約 60 の融合許容度を有する、請求項 1 に記載のトナー粒子。

【請求項 18】

前記第 1 非晶質樹脂は、ポリ - (プロポキシ化ビスフェノール A - フマレート) 樹脂を含む、請求項 1 に記載のトナー粒子。

【請求項 19】

付加的な第 2 非晶質樹脂を更に含む、請求項 1 に記載のトナー粒子。